

簡ラス所以デアル、此ノ意味ニ於テノ職業ハ神聖デア  
ル、社會生存權ハ義務ヲ包含ス、誠實ニ盡シテ働ラ  
クト言フコトハ人トシテノ神聖ナル義務デアル、カルガ故ニ  
労働者が自己ノ全カヲ盡シテ労働スルハ断ジテ資本  
家ノ利益ニ非ズ、又労働者ノ虐使ニモ非ズ之レ労働  
者ノ本分ニシテ労働者トシテ社會ニ貢献スル途、人格完  
成ノ第一歩デアル、誠實ニ労働シタル時ハ其ノ心純ナリ  
然ラサル時ハ其ノ心不純ナリ、故ニ労働者ヲ善道ニ導  
クニハ誠實ニ克ク働カシメテケレバトナナイ。

ニ、資本家ハ飽ク迄モ指導的ニ労働者が其ノ労働  
ヲ完全ニ果ス上ニ於テノ障害ハ極力之ヲ除去スルト共ニ  
労働ニ対スル賃金ノ決定年二回ノ増賃、賞罰等全  
カヲ盡シテ之ニ酬ヒ善導スル所アルベク此ノ場合ニ於

テモ資本家ハ掛引ヲ排シ誠心誠意ヲ以テ之ニ當リ  
労働者ヲシテ誤解不平ナク安シム其ノ能カヲ發揮  
セシムベク努メテケレバトナナイデアル、一例ヲ舉ゲレバ  
子供ヲ教育スルニ其ノ人間ヲ陶冶スルモトハ學校ヨリ  
モ家庭教育ニ在リ、家庭教育ハ親ガ慈愛ト教育  
心ヲ以テ日夕子供ヲ扱フ其ノ扱ヒ方ニ在リ、労働者ノ  
陶冶モ亦然リ、其ノ現場ニ於テ直接使役スル上ニ於テ  
監督者が親切心ト教育心ヲ以テ日夕労働者ヲ扱  
フ其ノ扱ヒ方ニ在リ、現場ニ監督スルモノハ須ラク其利  
益ヲ得ニカ為メノ監督方法ヲ捨テ、腹ノ底カラノ親  
切心ヲ以テ指導的ニ其ノ人ノ為メニ監督シテケレバトナ  
ナイ、従来ハ鑿岩機夫ヲ負夫ヨリ採用シタル為メ之等  
心ノ者ハ鑿石ノ採リ方ヲ知ラズ、従テ危険ヲ察知シ得